

浪江町地域スポーツセンターが完成しました

町の事業

28年3月末、浪江町地域スポーツセンターが完成しました。バスケットボールコートが2面とれるメインアリーナと、電動式の観客席（494席）も備えたサブアリーナがあります。

平成23年、完成まであと2週間という時に東日本大震災に襲われましたが、建物の構造はほとんど被害を受けませんでした。帰町が叶った際、当初の目的通り大勢の人が集う公共施設として使用できるよう、設備の修復と完成に向けた工事を進めてきたものです。なお、今年度中に備品等を購入し、帰町の際には、利用開始ができるように準備を進めています。



スポーツセンター正面

メインアリーナ

電動式観客席

海岸・河川の災害復旧工事が進んでいます

福島県の事業

棚塩、請戸中浜、浪江中浜の3つの海岸で、災害復旧事業が行われています。このうち、棚塩の一部と浪江中浜では消波ブロック工事が完了し、4月からは防潮堤本体工事が着工になりました。また、請戸川と高瀬川についても測量・設計を進めており、請戸川の一部は7月に着工する予定です。

災害復旧着工箇所



棚塩地区海岸



請戸中浜地区海岸



浪江中浜地区海岸



請戸川

「浪江町人口ビジョン」と「まち・ひと・しごと創生浪江町総合戦略」

平成28年3月、「浪江町人口ビジョン」および「まち・ひと・しごと創生浪江町総合戦略」が策定されました。

皆さまからのご意見ありがとうございました（28年1月パブリックコメント実施）。

最終版および策定の目的など詳細はホームページでご覧いただけます。

<http://www.town.namie.fukushima.jp/soshiki/2/12325.html>

「まち・ひと・しごと創生浪江町総合戦略」表紙より浪江町の目指す将来の姿イメージ図



復旧・復興のための様々な事業が進行中の浪江町内は、日々状況が変化しています。その様子をお知らせします。

※町内には工事用車両等の往来が多くなっていますので、付近を通行する際はご注意ください。

「浪江診療所（仮称）」を整備します

町の事業

帰町した後の医療面の不安解消を図るため、浪江町民第2体育館跡地に建設される「浪江診療所（仮称）」。常勤医1名・看護師3名を配置する予定で、内科・外科の診療を行います。

このたび体育館の解体作業が終了し、29年3月の開所へ向けて建築工事が始まります。



予定地の役場本庁舎西側

コミュニティ広場が完成しました

町の事業

27年3月に整備された浪江町菅大平山霊園の隣に、コミュニティ広場が完成しました。お墓参りなどに訪れた皆さまの憩いの場としてご利用いただけます。この広場には今後、慰霊碑の建立が予定されています。



休憩できる屋根付きベンチ



海を一望できるコミュニティ広場